

(51) Int.Cl.⁷
A 6 1 F 5/37
/ A 6 1 F 5/455

識別記号

F I
A 6 1 F 5/37
5/455

コード (参考)
A 4 C 0 9 8

(21)出願番号 特願2000-589126(P2000-589126)
(86) (22)出願日 平成11年12月21日(1999. 12. 21)
(85)翻訳文提出日 平成13年6月21日(2001. 6. 21)
(86)国際出願番号 PCT/US99/30721
(87)国際公開番号 WO00/37012
(87)国際公開日 平成12年6月29日(2000. 6. 29)
(31)優先権主張番号 09/217, 395
(32)優先日 平成10年12月21日(1998. 12. 21)
(33)優先権主張国 米国(US)

審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 35 頁)

(71)出願人 キンバリー クラーク ワールドワイド
インコーポレイテッド
アメリカ合衆国 ウィスコンシン州
54956 ニーナ ノース レイク ストリ
ート 401
(72)発明者 ズンカー メリーアン
アメリカ合衆国 ウィスコンシン州
54901 オシュコッシュ カウンティ ロー
ド 5075 エイ
(72)発明者 フェル デイヴィッド アーサー
アメリカ合衆国 ウィスコンシン州
54956 ニーナ リン ドライヴ 2055
(74)代理人 弁理士 中村 稔 (外9名)

最終頁に続く

(54)【発明の名称】 尿失禁用用具及びそれを製造する方法

(57)【要約】

尿失禁用用具を、その用具を製造する方法とともに開示する。用具は、弾性部材及び弾性部材を少なくとも部分的に包む非吸収体を含む。非吸収体及び弾性部材は、第1の端部及び第2の端部を有する細長いソフト巻に形成される。ソフト巻は、第1及び第2の端部が互いに隣接して位置合わせされ、その間に少なくとも2つの折り目を有するようにそれ自身の上に折り重まれる。弾性部材は、少なくとも折り目の2つの間に延びる。次に、ソフト巻を圧縮し、挿入端及び後部端を有し、弾性部材が少なくとも挿入端に配置された細長い綿攢糸にする。弾性部材は、女性の膣に挿入されると、綿攢糸の少なくとも一部を膨脹させ、女性の尿道に対する支持的バックドロップをもたらすことができる。この方法は、非吸収体で弾性部材を包む段階と、2つの材料を折り重み、ソフト巻を形成する段階と、ソフト巻を圧縮して細長い綿攢糸にする段階とを含む。



